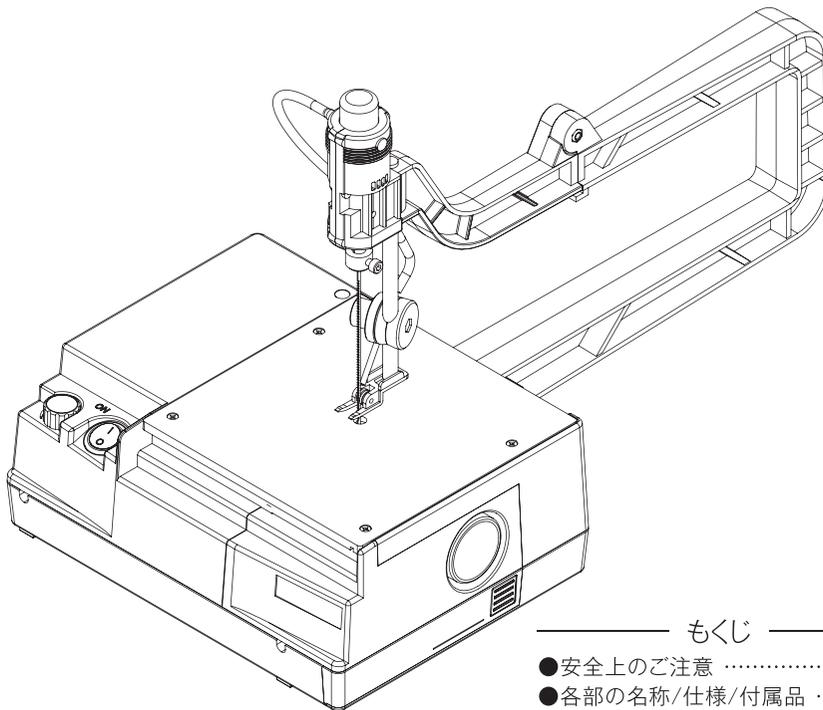


PROXXON

プロクソン コッピングソーテーブルEX (卓上糸のご盤)

ご使用前に必ずこの取扱い説明書を最後までよくお読み下さい。
また、この取扱い説明書は大切にお手元に保管して下さい。



もくじ

●安全上のご注意	2
●各部の名称/仕様/付属品	4
●使用上の注意	5
●本体の組立	6
●本体の固定方法	7
●糸のご刃の取り付け	8
●電源の接続とスイッチ操作	9
●ご使用方法	10
●展開図	11
●保守と点検	12
●保証書	12

この度は、プロクソン・コッピングソウテーブルEXをお買い上げ頂きありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの説明書をお読み下さい。

安全上のご注意

火災、感電、けがの事故を少なくするために、次に述べる安全上の注意を必ず守って下さい。
使用前に、これらのすべての注意事項を読み、そして指示にしたがって使用して下さい。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管して下さい。

「シンボルとシグナル用語」の意味について

注意分の頭部の表示の「シンボルとシグナル用語」の意味を説明します。

なお、**▲注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。

いずれも重要な内容を記載しているので、必ず守って下さい。

▲警告 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

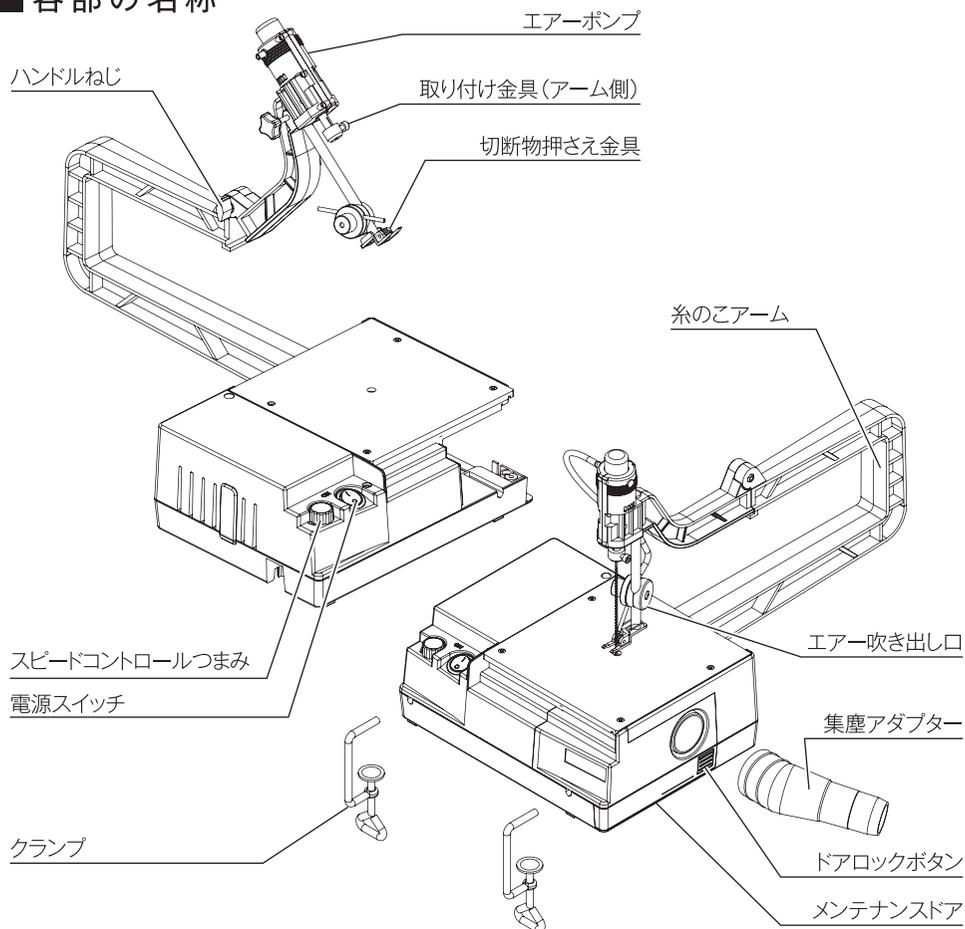
▲注意 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を迫る可能性が想定される内容および物的損害のみ
の発生が想定される内容のご注意。

▲ 警 告

1. 作業場は、いつもきれいに保って下さい。
2. 作業場の周囲状況も考慮して下さい。
 - 電動工具は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で絶対に使用しないで下さい。
 - 作業場は、十分に明るくして下さい。
 - 可燃性の液体やガスのある所で使用しないで下さい。
3. 感電に注意して下さい。
 - 雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で絶対に使用しないで下さい。
 - 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにして下さい。
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
 - 切断や研磨の作業の際、水、研磨液などは、使用しないで下さい。
4. アース端子の付いている商品は、必ずアースを接続して下さい。
5. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用して下さい。表示を越える電圧で使用すると回転が異常に高速になり、故障や事故の原因になります。
6. 作業中、無理な負荷をかけたり、銘板に表示してある定格使用時間以上の連続使用をすると、モーター部、電子制御部が発熱し故障の原因になります。
 - 安全に能率よく作業するために、製品の能力に合った速さで作業して下さい。
 - 小型の電動工具は、大型の電動工具で行う作業には使用しないで下さい。
7. 作業中は、手、目や顔を刃物に近づけないで下さい。
8. 子供を近づけないで下さい。
9. 使用しない場合は、きちんと保管して下さい。
 - 乾燥した場所で、子供の手が届かない所に保管して下さい。
10. 指定された用途以外での使用は絶対に行わないで下さい。

11. きちんとした服装で作業して下さい。
 - だぶついた衣服や、長い髪の毛などは、駆動部に巻き付いたりするおそれがあります。
 - 巻き込み事故の防止のため、手袋等の着用は絶対にしないで下さい。
 12. 作業中は保護メガネを使用して下さい。粉塵の多いところでは、防塵マスクを併用して下さい。
 13. 電源コードを乱暴に扱わないで下さい。
 - 電源コードを持って電動工具を運んだり、電源コードを引っ張って電源コンセントから抜かないで下さい。
 14. 加工する物をしっかりと固定して下さい。
 - 加工する物を固定するために、クランプやバイス(万力)を使用して下さい。
 15. 無理な姿勢で作業をしないで下さい。
 16. 次の場合は、電動工具の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて下さい。
 - 使用しない場合、または修理する場合。
 - 刃物、砥石、ビット等の付属品を交換する場合。
 17. 刃物、砥石、ビット等の付属品の取り付け、及び交換は取扱い説明書に従って確実に取り付けて下さい。確実にしないと、はずれたりして、けがの原因になります。作業に入る前には、必ず試運転をして下さい。
 18. 電源を入れる前に、付属品の取り付けに使用したキーやレンチ等の工具類が取り外してあるか確認して下さい。
 19. 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、電源スイッチが切れている(OFF)事を確認して下さい。
 20. 屋外で延長コードを接続して使用する場合、屋外使用に合った延長コードを使用して下さい。
 21. 電動工具は、注意深く手入れをして下さい。
 - 刃物類は、常に手入れをし、よく切れる状態を保って下さい。
 - 注油や付属品の交換は、取扱い説明書に従って下さい。
 - 電源コードは定期的に点検し、損傷している場合は、メーカーに修理(有償)の依頼をして下さい。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにして下さい。
 - 駆動部、可動部、カバー部、スイッチ部やその他に損傷がないか十分に点検し、正常に作動しているか確認して下さい。異常のある場合はメーカーに修理(有償)の依頼をして下さい。
 22. 指定の付属品や別売品、または指定している同等品を使用して下さい。それ以外の物を使用すると、事故やけがの原因になります。
 23. 誤って落したり、ぶつけたときは、先端工具(刃物類)や本体に破損や亀裂、変形がないことをよく確認して下さい。そのまま使用すると、事故の原因になります。異常のある場合はメーカーに修理(有償)の依頼をして下さい。
 24. 本製品は、該当する安全規格に適合していますので、改造は絶対に行わないで下さい。
 25. 修理は必ず弊社までお申し付け下さい。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。
- ◆その他、取扱い上ご不明の点があった場合、弊社までお問い合わせ下さい。

■ 各部の名称



■ 仕様

電 圧	100V 50/60Hz
消費電力	90W
刃の速度	500~1,700回/分
刃の上下ストローク	12 (mm)
テーブル寸法	160×160 (mm)
アーム部フコロ寸法	奥行300 (mm) 高さ50 (mm)
本体寸法	横240×奥行430×高さ300 (mm)
切断能力	木材30 (mm) やわらかい木 (バルサ) 50 (mm)

■ 付属品

- 糸のこ刃 (16山/20山/40山) 各2本
- 六角レンチ (3mm)
- 糸のこアーム取り付けねじ (5×25mm) 1本
- 集塵アダプター1個
- 本体固定用クランプ2個
- 本体固定用ねじ (長) ×2本
- 本体固定用ねじ (短) ×1本
- 本体固定用ねじ (テーブル固定台用) ×1本

■ コッピングソーテーブルEX (卓上糸のこ盤) ぞ使用のぞ注意

先に一般工具として共通の注意事項を述べましたが、コッピングソーテーブルEX (卓上糸のこ盤) として、さらに次に述べる注意事項を守って下さい。

▲ 警 告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用して下さい。表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. 使用に際しては、安全のため保護メガネを着用して下さい。また、切削、研削粉塵を吸い込まないようにマスクの着用を心掛けて下さい。
3. 糸のこ刃は純正品もしくは同等品を使用して下さい。
4. 糸のこ刃が折れ曲がったものや、ヒビ、割れなど異常がないことを確認してから使用して下さい。異常があると、糸のこ刃が破損し、けがの原因になります。
5. 作業をする時、必ず作業台、机などに固定させて作業して下さい。確実に固定してないと、はずれたりし、けがの原因にもなります。
6. 水、研磨液などは使用しないで下さい。感電事故のもとになります。
7. 使用中は、糸のこ刃及び駆動部に手や顔を近づけないで下さい。けがの原因になります。
8. 電源スイッチを入れたまま放置しないで下さい。事故の原因になります。
9. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちに電源スイッチを切って使用を中止し、お買上げの販売店またはメーカーまで点検、修理を依頼して下さい。(有償修理) そのまま使用していると、事故の原因になります。
10. 誤って落としたり、ぶつけたときは、糸のこ刃や本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検して下さい。破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

▲ 注 意

1. 糸のこ刃は、取扱説明書に従って確実に取り付けて下さい。確実にないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. 新しい糸のこ刃を取り付け、はじめて電源スイッチを入れるときは、糸のこ刃の露出部から一時身体を避けて下さい。
糸のこ刃が折れたとき、けがの原因になります。
3. 電源コードを引っ張られたり、引っ掛けたりしないようにして下さい。

■ 用 途

切断、切りぬぎ、直線切り、曲線切りに

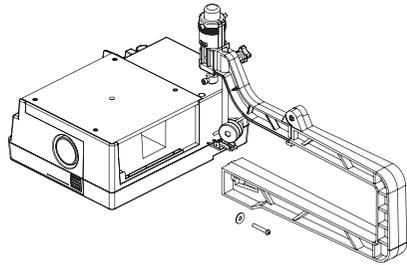
▲ 警 告

定格時間以上の連続使用はしないで下さい。定格使用時間… **15分**

- ・長時間使用する場合は、指定の定格使用時間で必ず一度スイッチを切り(OFF)、約15分たってから使用して下さい。
(電源スイッチの入切による連続運転は連続使用と同様です。)

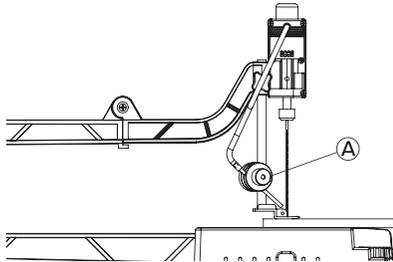
■ 本体の組立

糸のこアームの取り付け



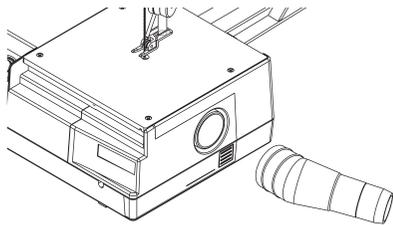
糸のこアームを本体後ろの取り付け溝に合わせて、付属のねじで図のようにⒶドライバーでしっかりと固定します。その際、長めのⒶドライバーを使用すると、締め付けが容易です。（付属の取り付けねじは、ワッシャ付です。）

エア吹き出し口

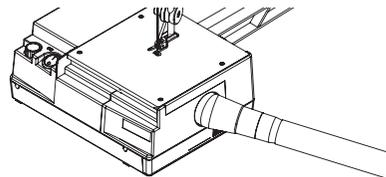


エア吹き出し口はねじⒶで角度や長さが調整できます。左右どちら側にも取り付け可能です。

集塵アダプターの取り付け

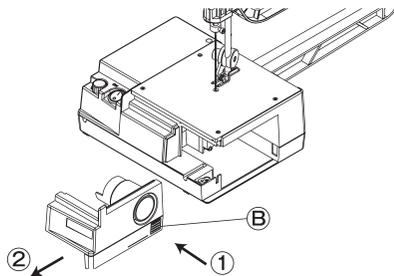


付属の集塵アダプターを取り付けます。



集塵アダプターに掃除機や集塵機を接続することにより、木屑等を集塵しながら作業することができます。

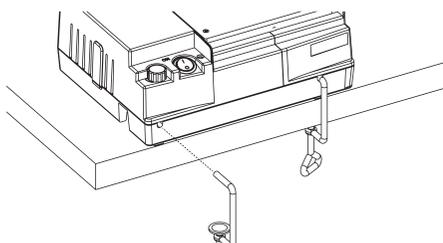
メンテナンスドアの開閉



メンテナンスドアはドアロックボタンⒷを押しながら、本体前方にスライドさせます。

■本体の固定方法

クランプ

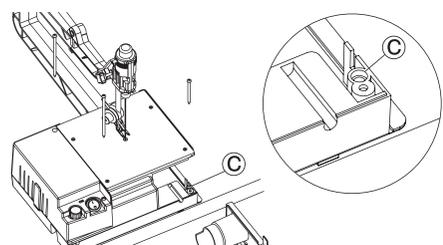


付属のクランプ2個を本体正面の指定箇所
にしっかりと差し込んで、作業台に固定させ
ます。

クランプ可能な作業台の厚み

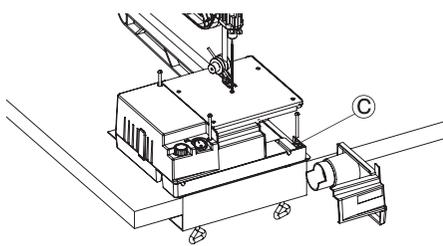
最大 45mmまで

固定ねじ



付属の固定ねじ(3本)で作業台に直接固定し
ます。◎の箇所は短いねじを使用します。固定
ねじ(長)×2本・固定ねじ(短)×1本を使用し
ます。

テーブル固定台 (No.28083:別売)



テーブル固定台に付属のねじ(2本)と本品
に付属のねじ(1本)でテーブル固定台に本
体を取り付けます。◎の箇所は本品に付属の
ねじを使用します。

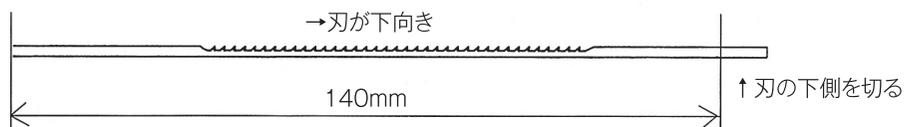
■糸のこ刃について

この商品には専用糸のこ刃が

- 木工用荒目(16山/1インチ) ……2本
 - 木工用細目(20山/1インチ) ……2本
 - 金工・木工用細目(40山/1インチ) …2本
- が付属されています。追加購入される場合は
専用の糸のこ刃をお買い求め下さい。

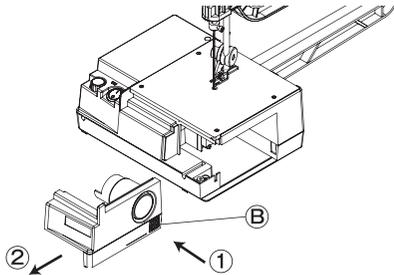
他社の市販糸のこ刃を使用される場合は、片端を
ペンチで図の様に切断して使用して下さい。

★ペンチで切断する時は、切れ端が勢いで飛びます
のでご注意下さい。



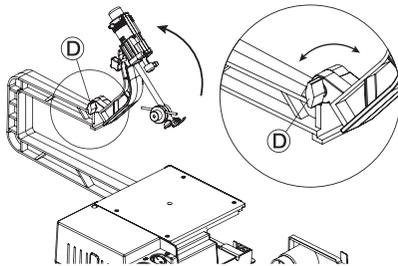
■糸のこ刃の取り付け

メンテナンスドアの開閉



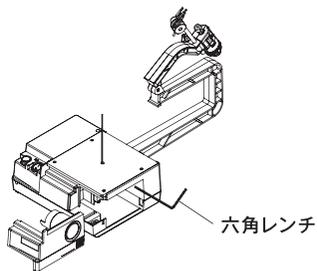
メンテナンスドアはボタンBを押しながら、本体前方にスライドさせます。

糸のこアームの操作



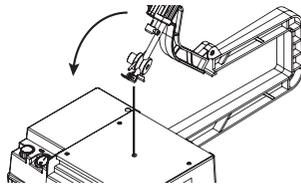
ハンドルねじDを少し緩めて、糸のこアームを上を持ち上げます。
※Dが緩まない場合、図の様にアームを持ち上げてください。少し緩みます。

糸のこ刃(下部)の取り付け(9ページ参照)

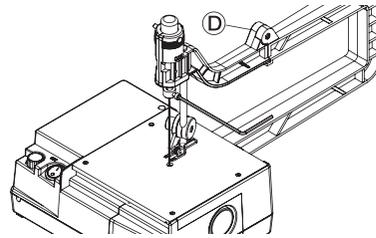


本体内のシャフトに糸のこ刃を差し込み、付属の六角レンチでしっかりと締めて固定します。詳細は右ページ【糸のこ刃取り付け位置】を参照ください。

糸のこ刃(上部)の取り付け

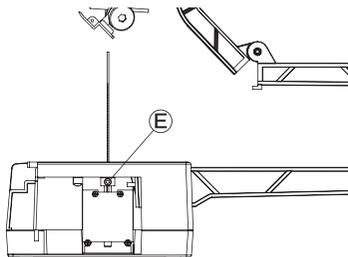


取り付け金具(上部)に差し込むように、アームを下げてください。取り付け金具先端には糸のこ刃を差し込む溝があります。



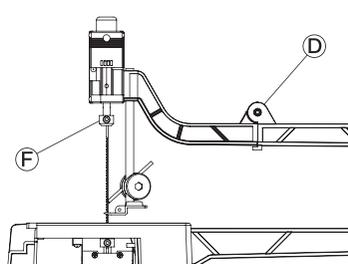
ハンドルねじDを締めてアームを固定させます。

糸のこ刃取り付け位置（下部）



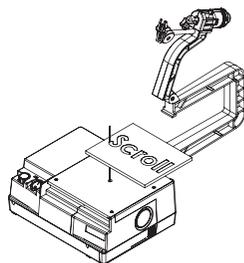
- ・糸のこ刃の向きを必ず確認してください。（7ページ参照）
- ・糸のこ刃を本体内部のシャフトの溝へ差し込みます。
- ・糸のこ刃が奥に当たるまで差し込み、六角レンチで固定ボルトを回し、固定します。

糸のこ刃取り付け位置（上部）



- ・アームを下ろし、糸のこ刃をアーム側の取り付け金具⑥に差し込みます。
- ・ハンドルねじ④を回し、アームを固定します。
- ・エアポンプ上部の黒い部分を押し、取り付け金具の付いたシャフトを糸のこ刃がたわまないところまで押し下げます。
- ・その状態のまま、六角レンチで取り付け金具⑥の固定ボルトを回し、糸のこ刃を固定します。

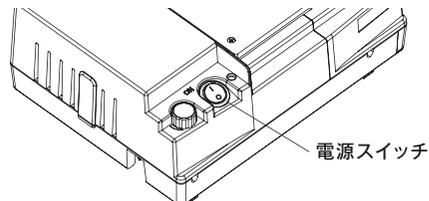
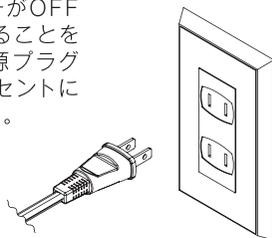
中抜き作業時のアームを上げた状態での取り付け



文字などの繋がっていない線を切断する（中抜き作業）際に、あらかじめ任意の穴を開けておきます。その穴に糸のこ刃を差し込んで、切り抜きます。一文字切り終わったらアームを上を持ち上げ、糸のこ刃を次の穴に差し込んで、作業を続けます。

■ 電源の接続とスイッチ操作

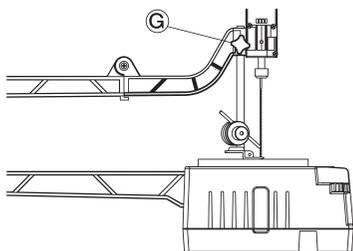
本体スイッチがOFFになっていることを確認後、電源プラグを電源コンセントに差し込みます。



電源スイッチは上側を押すとON、下側を押すとOFFになります。

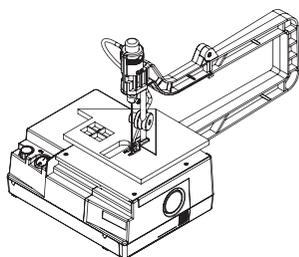
■ご使用方法

切断物押さえ金具（ローラーガイド）の調整



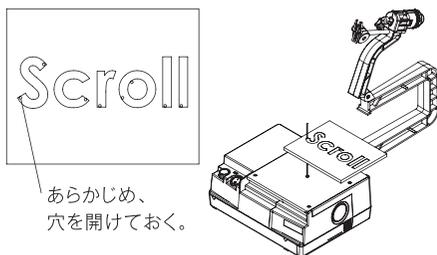
材料の厚みに合わせて、切断物押さえ金具（ローラーガイド）を調整します。ハンドルねじ⑨を緩めて、厚みに合わせ固定します。その際、材料がスムーズに動かせる程度に調整してください。

切断の方法



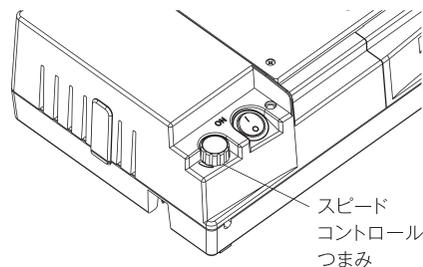
切断する材料をやや下向きに押さえながら、ガイド線（下書き線）に沿って、糸のこ刃方向へゆっくり送り、切断を始めます。切断はゆっくりと糸のこ刃が切断物押さえ金具のローラー溝から逃げないように進めていきます。

中抜き作業



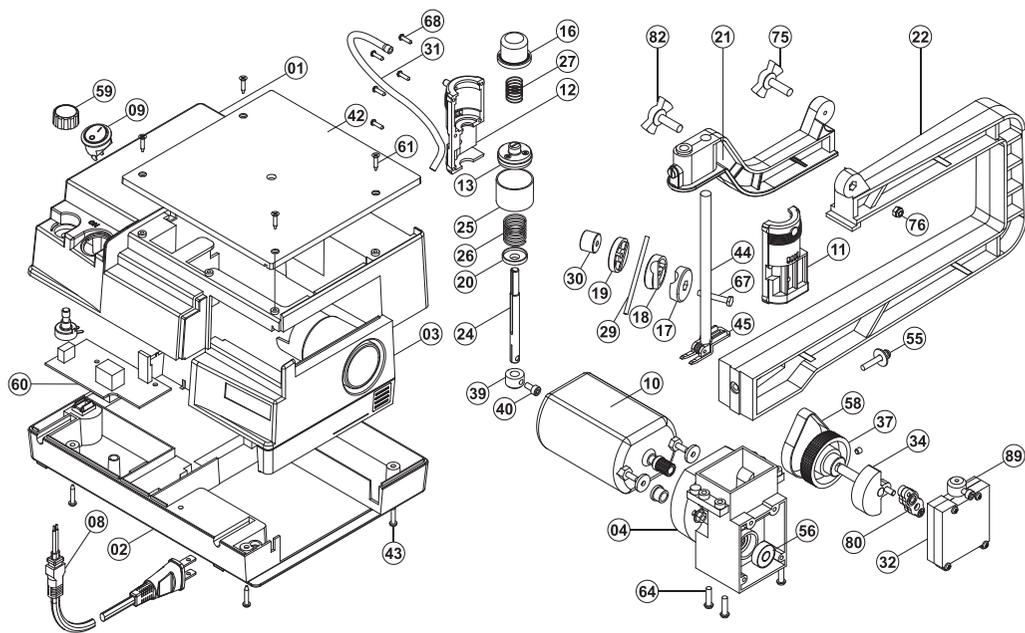
中抜き作業は、繋がっていない文字や柄等を切り抜く作業です。本機は糸のこアームが上下する機構を持つことから、容易に中抜き作業が行えます。

■スピードコントロールつまみの操作



スピードコントロール付の機種は、刃の上下速度を可変させることができます。つまみを右へ回すと刃の運動が高速になります。

■展開図



保守と点検

- 使用後は、粉塵などを取り除いたのち糸のこ刃を取り外して保管下さい。
- 使用後は、次回の使用に備えてねじ類のゆるみや、異常な箇所が無いことを確認しておいて下さい。
万一、異常があったときはそのまま放置せず、お買上げの販売店またはメーカーに点検、修理を依頼して下さい。(有償修理)
- 糸のこ刃は乾いた布などで汚れを拭き取り、サビ防止のため、薄くサビ止め油などを塗っておいて下さい。
- 本体の汚れは乾いた布で軽く汚れを拭き取るようにして下さい。
- 本体は防水構造ではありませんので、絶対に水などを付けて洗ったり、拭いたりしないで下さい。
また、絶対に揮発性の溶液やガソリン、シンナーなどでも洗ったり、拭いたりしないで下さい。変形、変色の原因となります。
- 保管は小さいお子様の手の届かない、室内の安定したところにして下さい。
また、湿気がなく、直射日光の当たらない涼しい場所で、高温にならないところに保管して下さい。

■アフターサービス

- **保証について** 保証期間(1年間)中の故障に付きましては、無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管して下さい。(詳しくは「保証書」裏面をご覧ください。)
- **万一故障が発生した場合** 故障または修理をご依頼される場合、アフターサービス係までご連絡下さい。

アフターサービス係 受付時間 月～金(祝日除く) 9:00～12:00/13:00～17:00

直通ダイヤル ☎ 06-6693-5353

修理をご依頼の場合、修理品は下記まで直接お送り下さい。尚、送料はおお客様のご負担になります。

- **補修用部品の保有期間について**
この商品の補修用性能部品(商品の特性を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後3年間保有しております。

製造元 **株式会社キソパワーツール**
〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町7丁目1-8
TEL:06-6693-5353 FAX:06-6693-5355
<http://www.kiso-proxxon.co.jp/>

● 商品に関するお問い合わせは
株式会社 **キソパワーツール** アフターサービス係
受付時間 月～金(祝日を除く)
9:00～12:00 / 13:00～17:00

0100K8061A

※改良のため予告なく仕様、使用方法等を変更する場合があります。